

平成22年 労働者死傷病報告受理件数表

平成23年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		143	273	35	193	32	39	15	730	713	17
食料品製造業		37	79	6	41	10	11	1	185	219	-34
鉱業		1	0	1	0	0	0	0	2	4	-2
建設業		65	87	21	47	15	13	15	263	271	-8
木造家屋等建築工事		15	20	6	9	3	2	3	58	52	6
交通運輸・貨物取扱業		57	131	14	62	8	15	4	291	277	14
林業		18	6	12	0	8	8	5	57	35	22
上記以外の事業		188	315	82	157	48	44	34	868	790	78
卸売業・小売業		63	98	14	49	13	13	4	254	234	20
通信業		25	20	10	17	3	5	0	80	52	28
医療保健業・ 社会福祉施設		21	42	21	22	7	11	3	127	109	18
旅館・ホテル業		7	10	0	1	5	0	16	39	33	6
計		472	812	165	459	111	119	73	2,211	2,090	121
前年同期		429	761	143	459	107	117	74	2,090		
増減		43	51	22	0	4	2	-1	121		
脳・心臓疾患、 精神障害死者数					1				1		
総死者数		2	8	0	5	2	3	0	20		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
転倒災害	120	136	34	75	31	23	21	440	407	33
食料品加工用機械災害	4	24	3	4	2	3		40	41	-1
建設機械災害	6	9	2	5	2		1	25	31	-6
クレーン・玉掛災害	9	11	1	9	1	5	5	41	51	-10
外国人の災害	1	44	2	19		1	1	68	45	23
公共工事の災害	14	13	3	9	3	2	5	49	41	8
交通労働災害	35	68	7	27	6	9	3	155	128	27

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 前橋署欄は、伊勢崎分庁舎と合算した集計です。
 注4 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

平成22年死亡災害事例（建設業）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成23年3月末確定

群馬労働局

番号	発生日・曜日 時刻 現場の所在地 店社人数・現場人数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	発注者	事故の 型別	起因物別	署別
1	2. 9 (月) 8:50 渋川市 9人・2人	74歳 男 土工	現場に向かうため、4トントラックで市道を走行中、立木にアオリが引っ掛かったため、ジャッキアップしてトラックを横にずらそうとしたところ、サイドブレーキを引いていなかったため、トラックが後方へ逸走し、後方を歩いていた被災者がトラックと立木に間に挟まれた。	民間	はさまれ・巻き込まれ	トラック	前橋
2	5. 11 (火) 13:10 太田市 2人・7人	48歳 男 電工	作業終了後、高所作業台を体育館内から移動し、屋外に停車してある積載型小型移動式クレーンに積込もうとしたが体育館玄関の軒が邪魔であり、直接クレーンへ積込むことが困難なため、玄関の階段（高さ14cm×4段）を下ろそうとクレーンで横引きしながら、3名で運搬していたところ、高所作業台がバランスを崩し、横転し被災者に激突した。	地方公	崩壊・倒壊	機械装置	太田
3	10. 19 (火) 11:30 伊勢崎市 20人・8人	62歳 男 大工	木造2階建て新築工事現場で、2階の梁部分の組立中に西面北側の外部足場3段段目の足場板（地上から3.57m）から、4段目の足場板（地上から4.52m）に乗り移ろうとした時に、バランスを崩して1階のコンクリート土間に墜落した。	民間	墜落・転落	足場	前橋
4	10. 25 (月) 11:23 沼田市 10人・5人	57歳 男 土工	雨水管理設工事現場において、被災者が深さ4mの掘削場所でヒューム管（直径700mm）の設置高さを調節していたところ、湧水により地盤が緩み、土留めに使用していたコンクリートブロック（縦50cm×横147cm×高さ66cm、重量1.1t）が崩れ、下敷きとなった。	地方公	崩壊・倒壊	その他の構築物等	沼田
5	11. 2 (火) 13:30 太田市 1人・1人	53歳 男 屋根葺き工	工場のスレート屋根の雨漏り修理のため、同屋根を歩行していたところ、踏み抜き、高さ約9メートル下のコンクリート土間に墜落した。	民間	踏み抜き	屋根	太田
6	11. 20 (土) 13:55 伊勢崎市 2人・2人	33歳 男 大工	木造2階建て新築工事現場で、2階の内壁材（耐火材）貼り作業のため、2階へ上がり貼付け準備を行っていたところ、2階床の根太材（長さ1.75m、幅4.5cm、高さ6cm）に足を乗せたところ、根太が割れて高さ3.57mから1階のコンクリート土間に墜落し、11月30日、脳挫傷により死亡した。	民間	墜落・転落	屋根	前橋

平成22死亡災害事例（建設業以外）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成23年3月末確定
群馬労働局

番号	災害発生日 発生時刻 現場の所在地 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別	署別
1	3.5(金) 16:45 渋川市 14人	62歳 女 作業員	卵を収集する集卵機を停止せず、回転部分及びモーターカバーに付着したゴミ等をカッターナイフで除去していたところ、右袖の部分が回転軸に巻き込まれたため、上半身が挟まれ死亡。	畜産業	はさまれ・巻き込まれ	その他の一般動力機械	前橋
2	3.8(月) 13:40 多野郡神流町 29人	73歳 男 伐木作業員	4人が間伐のため、立木の伐倒作業中、被災者とAで行った伐倒木が「かかり木」となったため、Aが元玉切り中に、「かかり木」がはずれ被災者を直撃した。	林業	崩壊・倒壊	立木等	藤岡
3	5.12(水) 11:50 前橋市 39人	58歳 男 運転者	鶏ふんを集めに農場の堆肥舎前で、ダンプ（最大積載荷重3.5トン）の荷台に乗り、積んだ鶏ふんをスコップで均す作業中、ダンプのアオリ（高さ2.35m）からコンクリート舗装面に墜落し頭部を負傷し死亡。	畜産業	墜落・転落	トラック	前橋
4	6.1(火) 11:30 邑楽郡板倉町 248人	59歳 男 警備員	県道沿線の除草作業現場において、片側交互通行規制中の道路上で一般通行車両の交通誘導を行っていたところ、車線変更をせずに走行してきた11トントラックに激突され、そのまま前方に停車していた工事用トラックの間に挟まれ死亡。	警備業	交通事故（道路）	トラック	太田
5	7.12(月) 13:05 多野郡上野村 32人	56歳 男 伐木作業員	間伐作業中、立ち枯れて自然にかかり木になっていた木（ある程度脆くなっていた）を外すため、当該木の根元を2回元玉切りしたところ、その衝撃で当該木の先端部（約3m）が折れ落下し、被災者の頭部に激突した。	林業	飛来・落下	立木等	藤岡
6	7.24(日) 17:40 安中市 1人	36歳 男 運転者	午後4時30分頃、高崎市内の新聞印刷工場から長野県塩尻市内の配送センターに新聞を配送するため、乗用車で上信越自動車道下り線を走行中、トンネル内で故障で停車中のトラックに衝突した。	運送業	交通事故（道路）	乗用車	高崎
7	8.4(水) 19:25 北群馬郡吉岡町 9人	57歳 男 作業員	朝の午前5時ごろから、トウモロコシ畑で害虫の防除作業中、夕方7時ごろになっても、作業場に戻って戻ってこないため、不審に思った社長が畑へ駆けつけたところ、畑の中で倒れていたのを発見した。	農業	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	前橋
8	9.14(火) 15:30 甘楽郡下仁田町 4人	70歳 男 作業員	山林にて刈払機で草刈り作業中、斜面上の草刈りを行っていた作業員の背後を被災者が通行しようとしたところ、作業員が左旋回で振り抜いた回転刃が被災者の右鎖骨から右脇腹にかけて当たった。	その他の林業	切れ・こすれ	その他の一般動力機械	高崎
9	9.19(日) 12:30 福島県南会津郡只見町 4人	28歳 男 作業員	バイクの販売促進を目的としたバイクツーリングを開催し、会社スタッフ3名と顧客2名が福島県までの日帰りツーリングに参加した。みどり市の道の駅「やまびこ」からスタートし、福島県南会津郡只見町塩沢の国道252号線（片側1車線）を走行中、左カーブに差し掛かったところで転倒し、対向車線を走行していた乗用車に接触し、弾き飛ばされ脳挫傷で死亡した。	その他の小売業	交通事故	バイク	前橋
10	10.8(金) 14:35 邑楽郡邑楽町 19人	48歳 男 機械修理工	農業用機械の回収のため、フォークリフトで公道を走行中、何らかの原因でハンドル操作を誤り、路肩から田んぼにフォークリフトと一緒に転落し、フォークリフトのヘッドガードに挟まれ死亡した。	機械修理業	墜落・転落	フォークリフト	太田

平成22年 脳・心臓疾患、精神障害の死亡事例

平成23年3月末確定
群馬労働局

番号	発生日 時刻 発生場所	年齢 性別 職別	災害のあらまし	脳・心臓・ 精神の別	疾患名	発生原因	署別
1	7.24(日) 22:20 茨城県潮来市	46歳 男 運転者	2泊3日の会社主催の研修会に出席していた被災者が、2日目の研修終了後、宿泊ホテルの自室(茨城県潮来市)で座って休んでいたところで急に左後方に倒れ意識不明となった。その後医療機関に搬送され8月7日午前6時35分に「くも膜下出血」により死亡した。	脳・心臓	くも膜下出血	過重労働	太田

平成22年 死亡災害発生状況

(脳・心臓疾患、精神障害を除く)

平成23年3月末確定

群馬労働局

業種 \ 年	20年	21年	22年	対20年比	対21年比
製造業	4	6	4	0	-2
鉱業	0	0	0	0	0
建設業	7	6	6	-1	0
交通運輸業	4	2	1	-3	-1
貨物取扱業	0	0	0	0	0
林業	0	1	3	3	2
その他	6	9	5	-1	-4
計	21	24	19	-2	-5